

2019年3月5日
19005

場所取りも買い出しもいらない！ 現存する日本最古のビヤホールで「お花見ビヤホール」 ～ 3月12日から4月14日 期間限定開催 ～

「JOY OF LIVING－生きている喜びの提供－」を企業理念に、ビヤホール・レストランなどを運営している株式会社サッポロライオン（本社・東京都渋谷区、社長・三宅祐一郎）は、ビヤホールライオン 銀座七丁目店にて2019年3月12日（火）から4月14日（日）の期間限定でビヤホールライオン 銀座七丁目店の店内を大々的に桜の装飾をした「お花見ビヤホール」を実施します。



昨年の創建祭の様子

**場所取りも買い出しもいらない！
現存する日本最古のビヤホールで楽しむエア花見！**

「お花見ビヤホール」とは、これからのシーズンに賑わう「お花見」を屋内で手軽に楽しめる企画です。寒さ対策、場所取り、準備・片付け等の手間をかけずにお手軽にお花見ができるということで、昨年大好評いただきました。

今春で創建 85 周年を迎えるビヤホールで日本らしいお花見が楽しめる期間限定のイベントです。

【桜の装飾期間】 2019年3月12日（火）～4月14日（日）

<創建 85 周年記念 お花見ビヤホール スペシャルキャンペーン>

期間中の4月8日（月）にビヤホールライオン 銀座七丁目店は創建 85 周年を迎えます。85 周年を祝うとともに、日頃の感謝を込めて3月12日（火）から4月8日（月）の期間中 17 時以降ご来店のお客様にハズレ無しのスクラッチカードを1枚プレゼントいたします。4月9日（火）から5月31日（金）にご利用いただけるソーセージ5種盛合せや、生ビール大ジョッキの半額券等をご用意いたします。

【スクラッチカード配布期間】 2019年3月12日（火）～4月8日（月）

※景品のご利用期間は4月9日（火）～5月31日（金）

ビヤホールライオン 銀座七丁目店のご紹介

1934年（昭和9年）4月8日、大日本麦酒（株）の本社ビルとして竣工した当ビルの1階にて、ビヤホールが開店しました。戦時中空襲により多くのビヤホールは焼失または疎開のため取り壊されましたが、当ビヤホールは空襲を免れ、1945年（昭和20年）9月11日から接收され進駐軍専用のビヤホールとなりました。1952年（昭和27年）1月に接收は解除され、再度一般のお客様もご利用いただけるようになり、現在に至ります。

【ビヤホールライオン 銀座七丁目店】東京都中央区銀座 7-9-20 銀座ライオンビル 1F (03-3571-2590)
営業時間：月～土 11:30～23:00 / 日・祝 11:30～22:30

～おかげさまで、サッポロライオンは今年 120 周年を迎えます。～

1899年（明治32年）8月4日、「恵比寿ビヤホール」が、エビスビールのプロモーション店舗として銀座の新橋際に、オープンしました。これが、サッポロライオンの発祥であり、わが国のビヤホールのはじまりです。

120 周年記念イベント情報はこちら <https://www.ginzalion.jp/event/120th/>

以上

この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

報道関係の方	経営戦略部（広報担当） TEL：03-5447-6193 / E-mail： sln.kouhou@sapporo-lion.com
一般の方	お客様相談センター TEL：0120-848-136

